

半世紀にわたる夫婦生活を共に歩み、めでたく金婚式を迎えられたご夫婦の皆さん（松永写真館提供）



苦楽を共に五十年

熊日金婚夫婦表彰伝達式

第52回熊本日日新聞社（伊豆英一代表）金婚夫婦表彰伝達式が10月7日、カルチャーセンターで行われました。今年は、昭和35年に結婚された町内63組の夫婦が対象。式典では、金婚夫婦を代表して、駄本祥一・智奈美夫妻に表彰状と記念品が贈呈。山本孝二町長は、「皆さんの経験を御船町の発展のためにつなげていきたい」とあいさつ。駄本夫妻は出席者57組を代表して、「過ぎし歳月を振り返ると、結ばれ、ほとけずに金婚50年。身を慎みながら、健康に生きていきたい」と謝辞を述べました。なお、金婚夫婦は次のとおりです。（順不同、敬称略）

御船 宮部 隆佐・禮子（1丁目）
滝川 阿部 一徳・ミエ子（牛ヶ瀬1）
松岡 光夫・ハツミ（牛ヶ瀬1）
上岡 林・タエ子（今城）
増田 関八郎・みち子（今城）
滝尾 篤岡 敏勝・サエ子（玉虫）
藤原 富雄・ヒロ子（玉虫）
矢壁 芳郎・絹枝（玉虫）
増永 清人・千枝（田迎）
本田 良一・昭子（下鶴）
大岩 信一・シノブ（下鶴）

水越 藤田 繁喜・洋子（藤木）
木倉 米光 堅・カオル（西木倉）
増永 信行・淳子（西木倉）
田中 弘澄・誠子（西木倉）
村田 政勝・徳身（西木倉）
齊藤 政治・恵美子（西木倉）
岩見 進・征子（南木倉）
谷住 哲也・ムツ子（足水）
高木 福永 福範・イツエ（上高野）
吉本 明石・榮子（上高野）
高見 勳児・鈴子（下高野）
石坂 晴喜・睦（下高野）
佐方 榮美・ユリ子（下高野）
梅野 健一・タミ子（高山）
中城 季廣・チエ子（甘木）
小坂 川地 俊晴・夏美（小坂）
陣 緒方 千義・正子（陣）
和泉 九万人・美須子（陣）
神代 泰治・久子（陣）
豊秋 村上 右近・和子（秋只）
江原 武人・静子（秋只）
江原 賢一・澄子（秋只）
宮田 勝人・トシ子（万ヶ瀬）
岩永 富士太・妙子（万ヶ瀬）
七滝 石村 伸也・祝江（滝園）

田上 勝人・フミ子（向山）
溜瀧 義樹・フクミ（向山）
村本 昇・精子（向山）
福本 有孝・久子（松の生）
森田 善治・幸子（吹野）
池田 昭義・マツミ（吹野）
中川 俊一・信子（八勢）
永野 英典・スイ子（茶屋ノ本）
河地 正文・勝子（茶屋ノ本）
川部 尊臣・静子（茶屋ノ本）
北川 内元男・シメ子（茶屋ノ本）
奥村 數男・伸子（南田代1）
宮川 益喜・チジユ（南田代1）
米村 光雄・安子（南田代2）
坂本 亨・マスエ（南田代2）
野田 榮治・ヨシ子（南田代3）
歌野 昭一・千里（南田代3）
野田 康・エツエ（南田代3）
増田 忍・ミエ子（南田代3）
大塚 勉・育子（南田代4）
上田 秀信・ミサエ（南田代4）
住永 一・ヨシエ（上田代）
駄本 祥一・智奈美（玉来）
米村 泉・征子（牧の原）
坂本 勲・ノリ子（牧の原）
米田 義光・タマエ（浅の藪）



100歳到達者の紹介 （順不同、敬称略）

- 1 渡邊カヅ子（上野）
明治44年1月25日生
- 2 平野サツキ（滝川）
明治44年1月25日生
- 3 吉澤 武雄（木倉）
明治43年6月23日生
- 4 木山トモエ（小坂）
明治43年12月10日生
- 5 吉田 則義（木倉）
明治44年3月21日生
- 6 福永津満子（辺田見）
明治43年7月1日生
- 7 松永 丸（滝川）
明治43年9月24日生

（注）写真は掲載希望された人のみ紹介



壽

八通りの百年

百歳内閣総理大臣表彰

百歳を迎えられた長寿者に9月30日、内閣総理大臣からの表彰状が贈られました。これは毎年、百歳を迎えられる人を祝って、国や県、町から記念品などが贈られています。町では、平成22年度中（本年4月1日～翌年3月31日）に百歳を迎えられる人は、8人（男2人、女6人）。全国では、昨年より1,666人多い23,269人（男3,510人、女19,759人）で、国内最高齢は、京都府在住の男性113歳と佐賀県在住の女性113歳となっています。

（厚生労働省資料／9月1日現在）

1910(明治43)年4月～
1911(明治44)年3月の出来事

▽上益城郡設准教員養成所が御船尋常高等小学校に創設
▽上野尋常小学校は高等科を併設、上野尋常高等小学校と改称
▽七滝尋常小学校吹野分教場が廃止され、吹野・釜出・九十折地区の児童は北中島尋常小学校（現山都町立中島西部小学校）の委託生となる

（参考資料／御船町史）